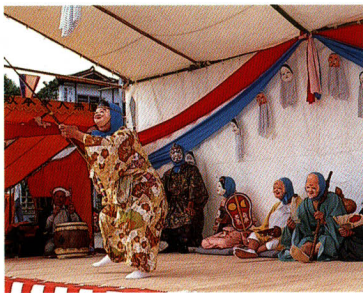
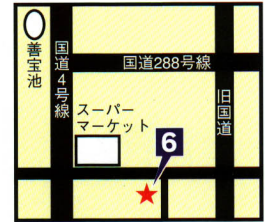


6 伊東肥前の碑 (富久山町久保田)

伊東肥前は、戦国時代末期の片平町中村城主として、1588（天正16）年佐竹氏と伊達氏が戦った郡山合戦の際に、伊達政宗の身を守るために戦死したと伝えられています。碑文は1694（元禄7）年に建てられました。



7 高柴の七福神踊り (西田町高柴)

高柴地区は、デコ屋敷ともいわれ、三春人形でも有名な場所です。6月の第1日曜日の高柴デコ祭りに行われている踊りで、もとは小正月の行事で、新春を祝う祝福の芸能でした。



8 石造塔婆 (富田町音路)

音路太子堂の境内には、自然の石（凝灰岩）で造られた塔婆（供養・報恩のために建てる塔）があります。鎌倉時代に建造されたもので、郡山市内には他に、約400基が残っています。

